

# としょかんゆうびん

令和4年春 相生市立図書館 0791-23-5151

## 4・5・6月の行事とカレンダー

おやすみ  
開館時間…午前9時～午後7時



※5/16(月)～31(火)は特別整理期間のため休館します

### 4月

日	月	火	水	木	金	土
*	*	*	*	*	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

4/10 (日) 11:00～11:30

パネルシアター「春・春・春!ぽかぽかパネル」

4/24 (日) 11:00～11:30

おはなし会 絵本『わたしのワンピース』

おはなし「とりつこうかひっつこうか」ほか

### 5月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	*	*	*	*

5/15 (日) 10:30～12:00

みんなあつまれ 春のおはなしいっぱい!

おはなし会

絵本『かばくん』、おはなし「文福茶釜」ほか

しおりづくり

じぶんだけのオリジナルしおりをつくろう!

### 6月

日	月	火	水	木	金	土
*	*	*	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	*	*

6/19 (日) 11:00～11:30

パネルシアター「犬のおまわりさん」ほか

6/26 (日) 11:00～11:30

おはなし会 絵本『どろんこハリー』

おはなし「おおかみと七ひきのこやぎ」ほか



子ども劇場の  
スタンプカードができました

- ① 図書館で配っているカードをもらう
- ② 行事に参加してスタンプを集める



☆ スタンプを5つ集めるごとに、お楽しみがあるよ!

☆ カードをなくしてしまっても、もういちどもらえます。

ただし、スタンプは最初から集めてね。

- ・ 体調の悪い人は、行事に参加できません。
- ・ 図書館に来るときは、検温・手指の消毒・マスクの着用をお願いします。

# おすすめの本

## 『いしになったかりゅうど モンゴル民話』

大塚勇三・再話 赤羽末吉・画//福音館書店//P

むかし、ハイリブという名前の心やさしいかりゅうどがいました。ある日ハイリブは、つるにさらわれそうになっていた小さな白へびをたすけます。すると次の日、その白へびが話しかけてきました。自分はりゅうおうのむすめであると話し、お礼がしたいというりゅうおうのもとへとハイリブをつれて行きます。



## 『時計づくりのジョニー』

エドワード・アーディゾーニ・作 あべきみこ・訳//こぐま社//P-A

ジョニーは手先がきょうで、ものをつくるのが好きな男の子です。ある日、お気に入りの本を読んでいたジョニーは、自分で大時計をつくってみようと思立ちます。ところが、だれも小さなジョニーにそんなことができるとはしんじてくれません。それでもジョニーは、たったひとりおうえんしてくれるスザンナにはげまされながら、時計づくりを進めます。



## 『丘のうえのいっぽんの木に』 今森光彦・作//童心社//P-I

丘のうえに、いっぽんの大きなエノキの木がありました。春、冬のあいだ落ち葉の下でねむっていたオオムラサキの幼虫が、目をさました。幼虫は何日もかけてエノキのみきをのぼり、ようやくえだの先までたどりつきます。やわらかい葉を食べて大きくなった幼虫はさなぎになり、やがてチョウとなつてはばたきます。



## 『ふしぎな500のぼうし』

ドクター＝スース・作絵 わたなべしげお・訳//偕成社//P-S

ある土曜日、バーソロミュー・カビズは、大すきなぼうしをかぶって、まちの市場へ出かけました。そしてちょうどまちについたころ、王さまの乗った馬車が通りを行くのに出くわします。バーソロミューはほかの人たちと同じように、ぼうしをとって道のわきによけました。ところが通りすぎた王さまが目の前までもどってきて、バーソロミューにぼうしをとるように命じます。



## 『みどりおばさん、ちゃいろおばさん、むらさきおばさん』

エルサ・ベスコフ・作絵 ひしきあきらこ・訳//福音館書店//Pーベ

ある町の小さな家に、3人のおばさんがいっしょにくらしていました。3人はそれぞれ、みどりいろ、ちゃいろ、むらさきいろの服をいつも着ていたので、町の子どもたちからみどりおばさん、ちゃいろおばさん、むらさきおばさんとよばれていました。ある日、3人は犬のプリックをつれてさんぽに出かけますが、立ち話をしてい



## 『庭をつくろう！』

ゲルダ・ミュラー・作 ふしみみさを・訳//あすなろ書房//Pーミ

春、バンジャマンの家族は大きな庭のある家に引っこしてきました。庭はこれまで手入れをしてもらっていなかったで、草がぼうぼうのあれほうだいで。そこでみんなで話し合い、バンジャマンと妹のキャロリーヌはそれぞれ、自分だけの小さな庭をつくることにしました。



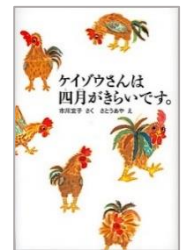
## 『つくえの下のおい国』 石井睦美・著 にしがひろみ・絵//講談社//91ーイ

マナとリオのおじいちゃんの家には、たくさんの古い本と、どっしりとした大きなつくえがおかれた書斎がありました。この部屋のなかで遊ぶと何をしても楽しくなったので、ふたりはこの部屋が大すきでした。ある日、ふたりがつくえの下にもぐりこんで遊んでいると、ふしぎなことが起こります。つくえがとくべつなものであることがわかったマナは…。

## 『ケイゾウさんは四月がきらいです。』

市川宣子・作 さとうあや・絵//福音館書店//91ーイ

ケイゾウさんは、ようちえんでかわれているにわとりです。これまでは小屋にひとり住んでいましたが、少し前から先生がつれてきた「みみこ」という名前のうさぎといっしょにくらしています。4月はようちえんに新しい子どもたちが入ってくるきせつで、ケイゾウさんはなかなか庭に出してもらえません。



## 『さくら村は大さわぎ』 朽木祥・作 大社玲子・絵//小学館//91ーク

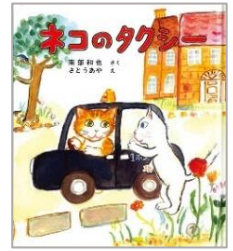
さくら村には約束事がひとつあります。それは、子どもが生まれたらさくらの苗木を一本植えるというもの。そのため春になると、村はさくらの花でいっぱいになりました。ハナはこの村に住む小学3年生です。家はトウモロコシ農家で、5年生のお兄ちゃんがい



## 『ネコのタクシー』 南部和也・作 さとうあや・絵//福音館書店//91-ナ

トムは走るのがとくいなネコです。トムのかいぬしであるランスさんはタクシーのドライバーをしています。

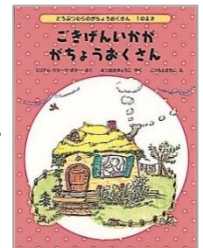
ある日、ランスさんが階段からおちて足のほねをおり、しばらくの間はたけなくなっていました。トムはランスさんがこまっているのを見て、ネコせんようのタクシーをはじめます。



## 『ごきげんいかががちょうおくさん』 ミリアム・クラーク・ポター・作

こうもとさちこ・絵 まつおかきょうこ・訳//福音館書店//93-ポ

ある朝、がちょうおくさんは、明日雨がふるかもしれないと思い、あまぐつをさがしていました。ところが、おいているはずのものいれを見てもありません。がちょうおくさんは、いったいあまぐつをどこにしまったのでしょうか。この本には、がちょうおくさんがまきおこすゆかいなお話が6つ入っています。ほかに『おっとあぶないがちょうおくさん』もあります。



## 『メリーメリーおとまりにでかける』

ジョン・G. ロビンソン・作絵 小宮由・訳//岩波書店//93-ロ

メリーメリーは5人きょうだいのすえっ子です。年上のきょうだいたちは、メリーメリーがすることにいつもあれこれ口を出してきますが、メリーメリーはめげずに自分のやりたいことをつらぬきます。どうなるかは、本を読んでからのお楽しみ。

この本には5つのお話が入っていて、ほかにシリーズの本が2さつあります。

## 『ワンダ・ガアグ グリムのゆかいなおはなし』

グリム・著 ワンダ・ガアグ・編絵 松岡享子・訳//のら書店//94

この本には「かしこいおよめさん」「三まいの鳥の羽根」「ハンス羽根まみれ」という3つのお話が入っています。どれも30ページほどの長さで、思わずわってしまうような楽しいものばかりなので、長いお話を読むのが苦手という人にもおすすめです。

## 『エーミルはいたずらっ子』

アストリッド・リンドグレーン・作 石井登志子・訳//岩波書店//94-リ

スウェーデンの農場に、エーミルという名前の5さいの男の子がいました。エーミルは、りこうそうな顔をしていましたが、とてもわんぱくでいじっぱりでした。そのため、毎日のように、家族や村の人たちをまきこむごたごたを引き起こしていました。ある日、エーミルは、夕ごはんに出た大すきなスープをさいごのひとしずくまで飲むとして、スープ鉢に頭をつっこみます。すると…。